

第 21 回弁護士業務改革シンポジウム基調報告書

目 次

本基調報告書の巻末にDVDを添付しています。
DVD収録資料については、各分科会の目次を参照ください。

◇ 開催に当たって	i
◇ ごあいさつ	ii
◇ 第 21 回弁護士業務改革シンポジウムについて	iii
◇ 後援に当たって	vi

【第 1 分科会】法律事務所の事業承継

第 1 法律事務所の廃業と弁護士の引退	3
第 2 事業承継に向けたステップ 1：事業承継に向けた準備の必要性の認識	7
第 3 事業承継に向けたステップ 2：経営状況・経営課題等の把握（見える化）	8
第 4 事業承継に向けたステップ 3：（磨き上げ）継ぎたくなる事務所作り	14
第 5 事業承継に向けたステップ 4：事業承継計画策定	18
第 6 事業承継に向けたステップ 5：承継対象と対価について	23
第 7 法律事務所の承継における「個人事務所」と「弁護士法人」の比較検討 —法律事務所の承継について、弁護士法人という制度の活用について—	26

【第 2 分科会】やっときた！もうすぐ実現、e裁判。次はAI考えよう。

第 1 裁判のIT化について	35
第 2 AIについて	46
第 3 シカゴ調査報告	54

【第 3 分科会】自動運転の普及と弁護士費用保険の拡大

第 1 スウェーデンにおける訴訟費用保険と自動走行技術の進展の影響による 日本の権利保護保険制度への示唆	65
第 2 スウェーデン及びドイツにおける自動運転とそれをめぐる法整備に関する 報告	79
第 3 これからの弁護士費用保険の課題と展望	85
第 4 信頼される弁護士紹介制度確立のために	90

【第4分科会】eスポーツの現状と法的課題

第1	国内eスポーツの現状と課題	95
第2	海外調査報告	101
第3	総括と提言	117

【第5分科会】行政手続における弁護士の関与業務の展開～健康保険医療，税務，生活保護の現場で～

第1	はじめに	121
第2	保険医等に対する調査・監査への弁護士の立会い	123
第3	税務調査と法律家による弁護	132
第4	生活保護申請・審査請求手続への弁護士の関与	144

【第6分科会】「事業承継」その先へ～弁護士による事業承継の対応や承継後の事業の維持・発展に向けた弁護士の役割～

第1	「事業承継」その先へ～弁護士の役割～	153
第2	親族内承継に関する制度等の最近の動向 ～相続法改正，事業承継税制改正，経営者保証ガイドライン～	155
第3	事業承継トラブルチェックシート（現経営者向け，後継者向け）について	160
第4	中小企業におけるM&Aの有効性と弁護士関与の有用性	168
第5	日弁連・各弁護士会の取組紹介	171
第6	事業承継に関する政府の支援と弁護士への期待	174
第7	税理士・中小企業診断士における事業承継支援	177
第8	京都信用金庫における事業承継支援	179
第9	まとめと今後の取組	182

【第7分科会】事務職員活用の新展開

第1	問題意識と問題提起	187
第2	事務職員活用による弁護士業務の生産性向上の検討（第一部）	187
第3	事務職員初級レベルチェックのための制度の新設について（第二部）	208

【第8分科会】真の企業競争力の強化に向けた企業内外の弁護士実務の在り方

第1	はじめに	219
第2	企業を取り巻く競争環境と法務機能の強化の必要	219
第3	企業法務部門と外部弁護士	222
第4	「パートナー」機能と「ガーディアン」機能	230
第5	結語－考えるべき課題	244

【第9分科会】公金債権管理における弁護士の間与と福祉的配慮

第1	はじめに	251
第2	公金債権の減免及び徴収緩和措置に関する法的根拠の整理	252
第3	公金債権管理における弁護士の間与	259
第4	公金債権管理における福祉的配慮について	266

【第10分科会】民事信託の実務的課題と弁護士業務

第1	はじめに	271
第2	アンケート結果の分析	272
第3	海外調査報告	277
第4	海外調査から学ぶもの	293

【第11分科会】「おひとりさま」支援における弁護士の役割

第1	「おひとりさま」の現状と課題	301
第2	他機関における「おひとりさま」への支援	304
第3	身元保証を求められる現状と身元保証に代替し得る仕組み	306
第4	「おひとりさま」への法的支援のスキーム	310
第5	弁護士による実践例	314
第6	弁護士が取り組む上での課題	318
第7	各弁護士会の取組	323
第8	まとめ	329

【セミナー】国際調停の最新潮流～なぜ解決できるのか、京都で何ができるのか、世界で何が起きているのか～

第1	はじめに～日本と世界の調停の現状	333
第2	交渉促進型ADRの理論	334
第3	交渉促進型調停の利点と課題	334
第4	交渉促進型調停の技法	335
第5	交渉促進型調停の手続の流れ	336
第6	京都国際調停センターと同志社大学	337

第21回	弁護士業務改革シンポジウム運営委員会委員名簿	339
------	------------------------	-----